



### 弁天島

静岡県浜松市西区舞阪町弁天島  
 JR東海道線・弁天島駅から徒歩3分。  
 東名高速道路・浜松西IC、  
 または三ヶ日ICより車で約35分。



【お問い合わせ先】  
 舞阪町観光協会 053-592-0757  
<http://www.bentenjima.jp/>

### contents

01 [世界クラスの美しい“ふじのくに”]  
 弁天島

03 [知事対談]

## 日本と朝鮮の 平和的関係を 再構築した 朝鮮通信使

～静岡が果たした  
 歴史的な意義とは何か～  
 イリノイ大学名誉教授  
 ロナルド・トビ氏

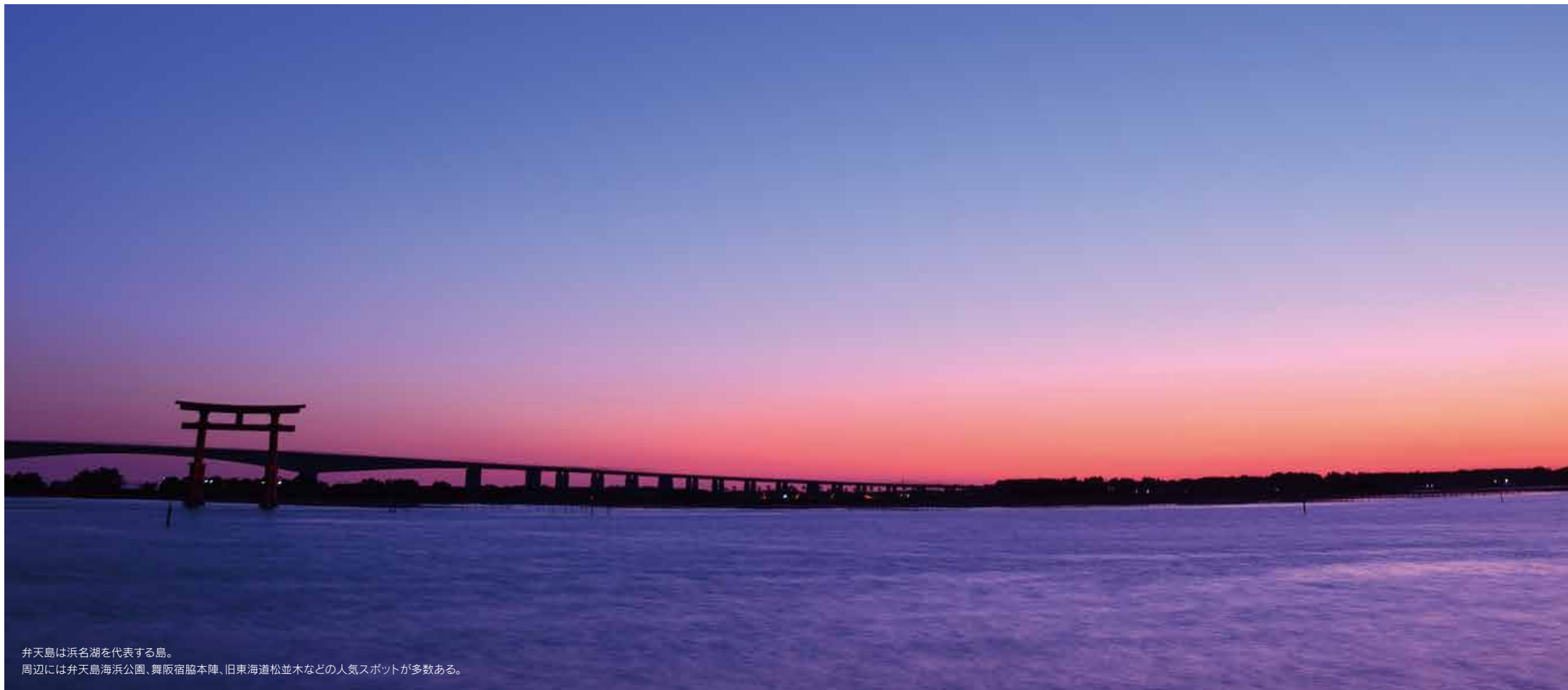
07 [世界の人々との交流の拡大]  
 食材の宝庫を世界へアピール！  
 農芸品の海外販路拡大戦略

09 [スポーツの聖地づくり]  
 オリンピック・パラリンピックの  
 県内開催を機に  
 サイクリストの憧れを呼ぶ聖地へ

11 [県政特集]  
 30歳になったら静岡県！  
 若者の夢を叶える環境づくり

13 [ふじのくにブランド]  
 ふじのくに いきいきポーク

14 [Living My Dream Life in ふじのくに]  
 丸野宏夏さん



弁天島は浜名湖を代表する島。  
 周辺には弁天島海浜公園、舞阪宿脇本陣、旧東海道松並木などの人気スポットが多数ある。

世界クラスの❖美しい”ふじのくに”  
 爽快かつ壮大な自然のドラマ。  
 弁天夕照

JR浜松駅から車でわずかに十数分。浜名湖と遠州灘の境目に位置する弁天島は、視界が大きく広がる、爽快な場所だ。海水と淡水が交わり、湖面が川のように流れていく様子を眺めていると大自然の脈動を見ているようで圧倒される。

弁天島は、1498年の明応地震によって浜名川の河口付近が決壊してできたと言われる。以来、潮の満ち引きによって浅瀬が浮き沈みする景観が人々を魅了し、周辺には正岡子規や種田山頭火をはじめとする文人の句碑が数多く残る。海水浴や潮干狩りはもちろん、近年は多様な魚類が生息するフィッシングスポットとしても名高い。湖上に屹立する赤鳥居風のシンボルタワーは、舞阪町観光協会が1973年に建造したもので、青い空と湖面に赤色が映え、景観の美しさを一層引き立てる。ウナギ、カキ、スッポン、ノリ、アサリ、

トラフグなど、豊富な魚介類の産地であり、周辺には食事処も多い。湖岸では地元有志による清掃活動が行われている。舞阪町観光協会の事務局長・坂本勝さんは「地元の民間企業やボランティア団体が自発的に周辺の清掃を行い、この美しい景観を守っています」と語る。

秋から冬にかけての夕刻、弁天島は幻想的な光景に包まれる。赤く染まった空に帰巣を急ぐウミウが舞い、湖面に浮き出た浅瀬のまわりを潮が音もなく流れていく。それはまさしく自然のドラマ。文人ではなくとも、一句詠んでみようと思える景観は、心に染み入る美しさをたたえている。「弁天夕照」は「館山秋月」などとともに2014年、静岡県の「遠江八景」に選定されている。



海浜公園から見ると冬至の前後1カ月はシンボルタワーの間に夕陽が沈む。高さ18メートルのタワーは浅瀬の「いかり瀬」に建つ。

弁天島 (浜松市西区)

★静岡県選定「遠江八景」



清掃活動は10数年前から自発的に始まったという。地元企業や「浜名湖の水をきれいにする会」が活動している。



舞阪町観光協会の坂本事務局長。弁天島と周辺の魅力について語ってくれた。